



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL <https://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理部長 (氏名) 黒須 弘人 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	215,130	32.6	11,738	△15.8	11,942	△15.2	7,959	△22.3
2022年3月期第3四半期	162,245	74.1	13,938	195.4	14,080	219.6	10,249	226.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 13,103百万円(19.6%) 2022年3月期第3四半期 10,954百万円(475.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	196.49	193.53
2022年3月期第3四半期	253.05	249.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	143,641	68,786	47.2
2022年3月期	141,616	58,505	40.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 67,853百万円 2022年3月期 57,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	281,800	19.4	14,650	△28.1	14,720	△28.8	10,240	△31.2	252.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	43,629,235株	2022年3月期	43,629,235株
2023年3月期3Q	3,117,520株	2022年3月期	3,127,266株
2023年3月期3Q	40,508,871株	2022年3月期3Q	40,502,161株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 2023年3月期第3四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	122,291	19.3	4,371	23.0	5,282	22.2	3,733	21.8
2022年3月期第3四半期	102,508	67.5	3,554	184.6	4,322	120.0	3,065	114.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	92.16	90.77
2022年3月期第3四半期	75.68	74.53

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,900	16.8	5,910	11.0	8,620	△6.1	6,590	△7.8	162.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大や、ウクライナ情勢等の影響による原材料価格及び原油価格の高騰などにより、諸物価上昇による消費の冷え込みが懸念されるなど、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、大手需要先である自動車メーカー関連各社は、世界的な半導体不足の長期化や部品の調達難が継続しており、引き続き生産計画の見直しにより減少しました。

当社グループにおいては、販売数量が伸び悩んだ中で、原材料購入単価の適正化への努力をするとともに、製品の適正な在庫管理を徹底して取り組んでまいりました。また同時にカーボンニュートラルのトレンドの下、圧延向けの缶材が好調に推移しました。

この結果、当社グループの第3四半期連結売上高につきましては、前年同期に比して平均販売価格も上昇したことにより、アルミニウム二次合金地金1,452億7千3百万円（前年同期比32.0%増）、商品・原料他698億5千7百万円（前年同期比33.9%増）で、これらを併せた売上高総額は2,151億3千万円（前年同期比32.6%増）となりました。

しかしながら、収益面につきましては、連結の海外拠点子会社における製品価格と原料価格の価格差（スプレッド）が一時的に縮小した結果、経常損益につきましては、119億4千2百万円（前年同期比15.2%減）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は79億5千9百万円（前年同期比22.3%減）の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4億4千万円減少し1,130億5千9百万円となりました。これは主に現金及び預金が26億1百万円増加したことと、原材料及び貯蔵品が27億5千5百万円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ24億6千6百万円増加し305億8千1百万円となりました。これは主に有形固定資産が23億2千8百万円、投資有価証券が1億6千8百万円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ90億8千万円減少し631億9千万円となりました。これは主に短期借入金が71億7千1百万円、未払法人税等が20億8千6百万円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ8億2千5百万円増加し116億6千5百万円となりました。これは主に繰延税金負債が9億2千8百万円増加したことと、長期借入金が1億4千万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ102億8千万円増加し687億8千6百万円となりました。これは主に利益剰余金が53億2千6百万円、為替換算調整勘定が47億7千6百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては2022年10月31日に「業績予想の修正及び配当予想の修正（創業100周年記念配当）に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,862	7,464
受取手形及び売掛金	58,091	59,359
商品及び製品	20,845	18,946
仕掛品	145	135
原材料及び貯蔵品	25,039	22,284
その他	4,519	4,873
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	113,500	113,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,635	18,952
減価償却累計額	△8,969	△9,598
建物及び構築物(純額)	8,665	9,354
機械装置及び運搬具	31,308	34,018
減価償却累計額	△22,820	△24,909
機械装置及び運搬具(純額)	8,488	9,108
工具、器具及び備品	1,723	1,939
減価償却累計額	△1,360	△1,533
工具、器具及び備品(純額)	362	406
土地	3,893	3,968
リース資産	1,287	1,956
減価償却累計額	△339	△315
リース資産(純額)	947	1,641
建設仮勘定	258	464
有形固定資産合計	22,615	24,943
無形固定資産		
	115	134
投資その他の資産		
投資有価証券	3,832	4,000
長期貸付金	3	2
退職給付に係る資産	656	653
繰延税金資産	348	275
その他	805	863
貸倒引当金	△262	△292
投資その他の資産合計	5,384	5,503
固定資産合計	28,115	30,581
資産合計	141,616	143,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,858	14,215
短期借入金	50,172	43,000
未払金	1,642	1,697
未払法人税等	2,746	660
未払消費税等	221	470
未払費用	1,973	1,411
賞与引当金	447	425
その他	1,209	1,308
流動負債合計	72,271	63,190
固定負債		
長期借入金	8,531	8,391
役員退職慰労引当金	12	9
退職給付に係る負債	247	296
リース債務	75	67
資産除去債務	244	247
繰延税金負債	1,576	2,505
その他	150	148
固定負債合計	10,839	11,665
負債合計	83,110	74,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,843	8,863
利益剰余金	41,677	47,003
自己株式	△1,341	△1,337
株主資本合計	55,526	60,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,399
繰延ヘッジ損益	△99	△70
為替換算調整勘定	661	5,438
退職給付に係る調整累計額	256	209
その他の包括利益累計額合計	2,052	6,976
新株予約権	145	142
非支配株主持分	781	789
純資産合計	58,505	68,786
負債純資産合計	141,616	143,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	162,245	215,130
売上原価	142,038	196,239
売上総利益	20,206	18,891
販売費及び一般管理費		
運搬費	3,285	3,455
貸倒引当金繰入額	8	—
役員退職慰労引当金繰入額	1	0
賞与引当金繰入額	83	98
その他	2,888	3,598
販売費及び一般管理費合計	6,268	7,153
営業利益	13,938	11,738
営業外収益		
受取利息	28	79
受取配当金	267	302
為替差益	140	195
技術指導料	16	16
鉄屑売却益	104	112
その他	116	182
営業外収益合計	673	889
営業外費用		
支払利息	429	651
その他	101	33
営業外費用合計	531	685
経常利益	14,080	11,942
特別利益		
固定資産売却益	9	13
特別利益合計	9	13
特別損失		
固定資産除売却損	51	56
特別損失合計	51	56
税金等調整前四半期純利益	14,038	11,899
法人税、住民税及び事業税	3,575	2,887
法人税等調整額	60	972
法人税等合計	3,635	3,860
四半期純利益	10,402	8,038
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,249	7,959

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	10,402	8,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	166
繰延ヘッジ損益	△34	28
為替換算調整勘定	676	4,916
退職給付に係る調整額	△43	△47
その他の包括利益合計	552	5,064
四半期包括利益	10,954	13,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,765	12,883
非支配株主に係る四半期包括利益	189	219

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。